

令和元年度

奈良県 子どもの生活に関する実態調査

問 1～問 43 までは、保護者の方に記入をお願いします。

はじめに

問 1 お住まいの市町村はどちらですか。（○はひとつだけ）

北和地域	1. 奈良市	4. 生駒市	7. 平群町	10. 安堵町	13. 田原本町	16. 広陵町
	2. 大和郡山市	5. 香芝市	8. 三郷町	11. 川西町	14. 上牧町	17. 河合町
	3. 天理市	6. 山添村	9. 斑鳩町	12. 三宅町	15. 王寺町	
中和地域	18. 大和高田市	20. 桜井市	22. 葛城市	24. 曾爾村	26. 高取町	
	19. 橿原市	21. 御所市	23. 宇陀市	25. 御杖村	27. 明日香村	
南和地域	28. 五條市	30. 大淀町	32. 黒滝村	34. 野迫川村	36. 下北山村	38. 川上村
	29. 吉野町	31. 下市町	33. 天川村	35. 十津川村	37. 上北山村	39. 東吉野村

問 2 令和元年 10 月 1 日現在の、あなたの年齢をお聞かせください。（○はひとつだけ）

1. 20 歳未満	3. 30 歳代	5. 50 歳代
2. 20 歳代	4. 40 歳代	6. 60 歳以上

問 3 あなたが最後に通った学校をお聞かせください。（○はひとつだけ/在学中の場合は◎）

1. 中学校	3. 専門・各種学校	5. 四年制大学	7. その他
2. 高等学校（専修学校 校高等課程含む）	4. 短期大学	6. 大学院	()

問 4 調査票を受け取ったお子さんの学年を教えてください。（○はひとつだけ）

1. 小学 5 年生	2. 中学 2 年生
------------	------------

問 5 この調査に回答いただいている方におたずねします。調査票を受け取ったお子さんからみたあなたの続柄について教えてください。（○はひとつだけ）

1. 母	3. 祖母	5. その他
2. 父	4. 祖父	()

問 6 あなたの世帯の人数とその構成をおたずねします。（あなたも含めて、一緒にお住いの人をすべてお答えください）（あてはまるものすべてに○）

【世帯人数】・・・ [] 人		
【世帯構成】（調査票を受け取ったお子さんからみた続柄で、あてはまるものすべてに○。）		
1. 調査票を受け取ったお子さん本人	4. 兄・姉	7. 祖父
2. 母	5. 弟・妹	8. おじ・おばなど親戚
3. 父	6. 祖母	9. その他

お住まいについて

問7 現在お住まいの住居をお選びください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------------|---------------|---------------|
| 1. 持ち家(一戸建て) | 4. 公社・雇用促進住宅等 | 7. 実家や親族の家に同居 |
| 2. 持ち家(マンション等) | 5. 社宅 | 8. その他 |
| 3. 公営(県営・市町村営)住宅 | 6. 民間の賃貸住宅 | () |

【問8は、問7で「3. 公営(県営・市町村営)住宅」～「6. 民間の賃貸住宅」とお答えの方にお聞きします。】

問8 あなたがお住まいの家賃※は、いくらですか。 1ヶ月あたり 約 万円
 ※管理費、共益費等含む

子育てについて

問9 令和元年10月1日現在のお子さんの年齢、性別、就学・就労状況についてお聞かせください。

年齢	性別		就学・就労状況															
	男	女	就小学 小学校 前校	1 〜 3 年 校 生	4 〜 6 年 校 生	中 学 生	高 校 生	高 等 専 門 学 校 生	短 期 大 学 生	大 学 院 生	大 学 生	各 種 学 校 生	専 修 学 校	就 労 者	フ リ ー タ ー	家 事 手 伝 い	無 職	そ の 他
記入例 8歳	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1	2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		

問10 平日に、お子さんと過ごす時間はどれくらいありますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. ほとんどない | 4. 30分以上1時間未満 | 7. 3時間以上4時間未満 |
| 2. 15分未満 | 5. 1時間以上2時間未満 | 8. 4時間以上 |
| 3. 15分以上30分未満 | 6. 2時間以上3時間未満 | () 時間くらい |

問11 お子さんと一緒に過ごす時間は、十分とれていると思いますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 十分にとれている | 3. あまりとれていない |
| 2. 大体とれている | 4. 全くとれていない |

問12 お子さんに関する悩みについて、あてはまるものをお選びください。(○は2つまで)

- | | | | |
|------------|----------|-----------|-----------|
| 1. 学習・進学 | 5. 友人関係 | 9. 不登校 | 13. その他 |
| 2. しつけ | 6. 異性関係 | 10. 家庭内暴力 | () |
| 3. スマホ・ゲーム | 7. いじめ | 11. 就職 | 14. とくにない |
| 4. 非行 | 8. 病気・けが | 12. 結婚 | |

問 13 お子さんに関する悩みがあったら、主にどなたにご相談しますか。(○は2つまで)

- | | | |
|-------------|---------------------------|--------------------------------------|
| 1. 配偶者 | 6. 民生委員・児童委員 | 9. 公的な相談所(こども家庭相談センター(児童相談所)、女性センター) |
| 2. 家族・親族 | 7. 市町村役場・福祉事務所 | 10. 適切な相談相手がいない |
| 3. 近所の知人・友人 | 8. 母子・父子自立支援員、就業相談員、女性相談員 | 11. その他() |
| 4. 職場の上司や同僚 | | 12. だれにも相談しない |
| 5. 子どもの通う学校 | | |

問 14 お子さんの将来について不安に思うことをお答えください。(○は2つまで)

- | | | |
|--------------------|---------------|-----------|
| 1. 十分な教育費の確保が困難 | 4. 子どもの学力が低い | 7. その他() |
| 2. 子どもの将来を考える余裕がない | 5. 子どもの自立について | |
| 3. 子どもへの社会的支援が不十分 | 6. 特段心配はしていない | |

問 15 お子さんの進学をどこまで希望されますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|----------------------|------------|-----------|--------|
| 1. 中学校 | 3. 専門・各種学校 | 4. 短期大学 | 6. 大学院 |
| 2. 高等学校(専修学校高等課程を含む) | 5. 四年制大学 | 7. その他() | |

【問 16 は、問 15 で、「3. 専門・各種学校」～「6. 大学院」とお答えの方にお聞きします。】

問 16 希望する進学先を実現するのに、心配なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|--------------|-----------|---------------|
| 1. お子さん自身の意向 | 3. 経済的な負担 | 5. 特に心配なことはない |
| 2. お子さんの学力 | 4. その他() | |

問 17 「学習支援教室」は、在籍している学校以外が行っており、地域の子ども達が、無料又は低額で学習支援を受けられるものですが、あなたは「学習支援教室」のことをご存知でしたか。(○はひとつだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

【問 18 は、問 17 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします。】

問 18 あなたは、「学習支援教室」についてどこでお知りになりましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------|----------------------|---------------------------|
| 1. 配偶者 | 5. 子どもの通う学校 | 9. TV、新聞、雑誌 |
| 2. 家族・親族 | 6. 子育て支援センターなど | 10. インターネット(ホームページ・ブログなど) |
| 3. 友人や同僚 | 7. 保健センターや市役所など行政の窓口 | 11. SNS(フェイスブック・ツイッターなど) |
| 4. 町内会や民生委員など地域住民 | 8. 市の広報誌など | 12. その他() |

【問 19 は、問 17 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします。】

問 19 「学習支援教室」の利用についてあてはまるものをお選びください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. 継続的に利用している | 2. 利用したことがある | 3. 利用したことはない |
|---------------|--------------|--------------|

問 20 「学習支援教室」を今後(現に利用している場合は、今後も継続して)利用すると思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1. 利用すると思う | 2. どちらともいえない | 3. 利用しないと思う |
|------------|--------------|-------------|

問 21 「学習支援教室」の利用について不安に思うことをお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------------|----------------|----------------------------------|
| 1. 指導内容のレベルが合わない | 5. 距離が遠い | 9. 利用することで行政やNPO
等からの働きかけが増える |
| 2. 指導方法が合わない | 6. 世間体が悪い | 10. その他 |
| 3. 指導者の人柄が分からない | 7. 子への動機付けが難しい | () |
| 4. 実施頻度が少ない | 8. 手続きが煩雑 | |

問 22 地域にとって、「学習支援教室」は必要だと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| 1. 必要だと思う | 3. どちらともいえない | 4. あまり必要だと思わない |
| 2. まあ必要だと思う | | 5. 必要だと思わない |

奈良県では、子育てについて次の表のような各種相談窓口が設置されています。
次の相談窓口の一覧をご覧ください。

	相談窓口
1. 子どもの悩みや心配事について	奈良県中央こども家庭相談センター（児童相談所）
	奈良県高田こども家庭相談センター（児童相談所）
	児童家庭支援センター あすか
	児童家庭支援センター てんり
2. 育児相談や子育て関連情報 電話相談	子どもと家庭テレホン相談（県中央こども家庭相談センター）
	こども救急電話相談
3. 子育てなど家庭での悩み、いじめや不登校など学校生活での悩みについて	生徒指導支援室 教育相談係（あすなるダイヤル）

問 23 あなたは、このような相談窓口のことをご存知でしたか。(○はひとつだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 知っている | 3. ほとんど知らない |
| 2. ほとんど知っている | 4. 知らない |

【問 24 は、問 23 で「1. 知っている」、「2. ほとんど知っている」とお答えの方にお聞きします。】

問 24 あなたは、各種相談窓口についてどこでお知りになりましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 配偶者 | 5. 子どもの通う学校 | 9. TV、新聞、雑誌 |
| 2. 家族・親族 | 6. 子育て支援センターなど | 10. インターネット（ホームページ・
ブログなど） |
| 3. 友人や同僚 | 7. 保健センターや市役所な
ど行政の窓口 | 11. SNS（フェイスブック・ツイッ
ターなど） |
| 4. 町内会や民生委員など地
域住民 | 8. 市の広報誌など | 12. その他() |

【問 25 は、問 23 で「1. 知っている」、「2. ほとんど知っている」とお答えの方にお聞きします。】

問 25 各種相談窓口の利用についてあてはまるものをお選びください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. 継続的に利用している | 2. 利用したことがある | 3. 利用したことはない |
|---------------|--------------|--------------|

問 26 各種相談窓口を今後（現に利用している場合は、今後も継続して）利用すると思いますか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1. 利用すると思う | 2. どちらともいえない | 3. 利用しないと思う |
|------------|--------------|-------------|

問 27 各種相談窓口を利用する上で、不安に思うことをお選びください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------------|---------------------|------------------------------|
| 1. 相談しても問題が解決できるかがわからない | 3. どこに相談すれば良いか分からない | 5. 利用することで行政やNPO等からの働きかけが増える |
| 2. 相談することで問題がおおごとになりそう | 4. 世間体が悪い | 6. その他 () |

問 28 地域にとって、各種相談窓口は必要だと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| 1. 必要だと思う | 3. どちらともいえない | 4. あまり必要だと思わない |
| 2. まあ必要だと思う | 5. 必要だと思わない | |

問 29 「こども食堂」は、地域の子ども達が、無料又は低額で「食事」の提供を受け、コミュニケーションを図り、地域で安心して過ごすことのできる食堂ですが、あなたは「こども食堂」のことをご存知でしたか。(○はひとつだけ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

【問 30 は、問 29 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします。】

問 30 「こども食堂」について、どこでお知りになりましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------|----------------------|---------------------------|
| 1. 配偶者 | 5. 子どもの通う学校 | 9. TV、新聞、雑誌 |
| 2. 家族・親族 | 6. 子育て支援センターなど | 10. インターネット(ホームページ・ブログなど) |
| 3. 友人や同僚 | 7. 保健センターや市役所など行政の窓口 | 11. SNS(フェイスブック・ツイッターなど) |
| 4. 町内会や民生委員など地域住民 | 8. 市の広報誌など | 12. その他 () |

【問 31 は、問 29 で「1. 知っている」とお答えの方にお聞きします。】

問 31 「こども食堂」の利用についてあてはまるものをお選びください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|---------------|--------------|--------------|
| 1. 継続的に利用している | 2. 利用したことがある | 3. 利用したことはない |
|---------------|--------------|--------------|

問 32 「こども食堂」を今後(現に利用している場合は、今後も継続して)利用したいと思いませんか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|--------------|-------------|
| 1. 利用すると思う | 2. どちらともいえない | 3. 利用しないと思う |
|------------|--------------|-------------|

問 33 「こども食堂」を利用する上で、不安に思うことをお選びください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|----------------|----------------|------------------------------|
| 1. アレルギー対策が不十分 | 4. 衛生面への配慮が不十分 | 7. 利用することで行政やNPO等からの働きかけが増える |
| 2. 子どもの口に合わない | 5. 世間体が悪い | |
| 3. メニューが偏っている | 6. 手続きが煩雑 | 8. その他 () |

問 34 地域にとって、「こども食堂」は必要だと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------------|--------------|----------------|
| 1. 必要だと思う | 3. どちらともいえない | 4. あまり必要だと思わない |
| 2. まあ必要だと思う | 5. 必要だと思わない | |

家計について

問 35 あなたの世帯収入は、何によってまかなわれていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. あなたの仕事の収入 | 7. 元配偶者からの養育費や援助 |
| 2. 配偶者の仕事の収入 | 8. 児童扶養手当（特別児童扶養手当含む） |
| 3. その他の家族や同居人の収入 | 9. 児童手当 |
| 4. 別居している親や他の家族からの援助 | 10. 預貯金の取り崩し |
| 5. 財産収入（預金利子、不動産収入、株式配当） | 11. 生活保護費 |
| 6. 年金・労災などの収入 | 12. その他（ ） |

【問 36 は、問 35 で、「1. あなたの仕事の収入」に○をつけられた方にうかがいます。】

問 36 あなたの就業状況について、次の①～④についてお聞かせください。

①あなたはどのような働き方をしていますか。（○はひとつだけ）

- | | | | |
|----------|------------|--------------|-----------|
| 1. 自営業主 | 3. 正社員・正職員 | 5. パート・アルバイト | 7. 内職 |
| 2. 家族従業者 | 4. 派遣・契約社員 | 6. 臨時・日々雇用 | 8. その他（ ） |

②あなたの仕事の「1週間の労働時間（残業時間を除く）」について、あてはまるものをお選びください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|-------------------|------------------|------------|
| 1. 10 時間未満 | 3. 20 時間～30 時間未満 | 5. 40 時間以上 |
| 2. 10 時間～ 20 時間未満 | 4. 30 時間～40 時間未満 | |

③あなたの仕事の「1週間の残業時間」について、あてはまるものをお選びください。（およそ過去1年の間に、多かったものひとつに○）

- | | | | |
|-------------------|------------------|------------------|------------|
| 1. 10 時間未満 | 3. 20 時間～30 時間未満 | 5. 40 時間～50 時間未満 | 7. 60 時間以上 |
| 2. 10 時間～ 20 時間未満 | 4. 30 時間～40 時間未満 | 6. 50 時間～60 時間未満 | |

④あなたの仕事の「片道の通勤時間」について、あてはまるものをお選びください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|-----------------|---------------------|-----------|
| 1. 30 分未満 | 3. 1 時間～1 時間 30 分未満 | 5. 2 時間以上 |
| 2. 30 分～ 1 時間未満 | 4. 1 時間 30 分～2 時間未満 | |

問 37 あなたの世帯の昨年（平成 30 年）の年間収入（税込）はどの程度ですか。（○はひとつだけ）

- | | | | |
|-----------------|------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 50 万円未満 | 7. 300～350 万円未満 | 13. 700～800 万円未満 | 19. 2500～3000 万円未満 |
| 2. 50～100 万円未満 | 8. 350～400 万円未満 | 14. 800～900 万円未満 | 20. 3000 万円以上 |
| 3. 100～150 万円未満 | 9. 400～450 万円未満 | 15. 900～1000 万円未満 | 21. わからない |
| 4. 150～200 万円未満 | 10. 450～500 万円未満 | 16. 1000～1500 万円未満 | |
| 5. 200～250 万円未満 | 11. 500～600 万円未満 | 17. 1500～2000 万円未満 | |
| 6. 250～300 万円未満 | 12. 600～700 万円未満 | 18. 2000～2500 万円未満 | |

問 38 以下の手当や援助について、あなたの世帯で①～②にあてはまるものをすべてお選びください。

①現在受けているもの

②今までに受けたことがあるもの（①～②にあてはまるものについて、縦に○をいくつでも）

	① 現在受 けて いる もの	② 今 まで 受 け た こ と が あ る もの
	↓	↓
1. 児童手当	1	1
2. 就学援助費（※1）	2	2
3. 児童扶養手当（※2）	3	3
4. 障がいや難病の手当（※3）	4	4
5. 生活保護	5	5
6. 公的年金（老齢年金）	6	6
7. 公的年金（遺族年金、障がい年金）	7	7
8. 雇用保険（失業保険）	8	8
9. 養育費	9	9
10. 親・親族からの仕送り	10	10
11. 退職金	11	11
12. その他、株式配当などの副収入	12	12
13. あてはまるものはない	13	13

※1「就学援助費」＝経済的にお困りの小・中学生の保護者の方を対象に、学校生活に必要なお金の一部を援助する制度

※2「児童扶養手当」＝父又は母と生計を同じくしていない18歳到達後最初の年度末までの児童を監護しているひとり親家庭の母又は父等に支給される手当。15歳までを対象とした「児童手当」とは異なる。

※3「障がいや難病の手当」＝特別児童扶養手当、障がい児童扶養手当、重度障がい者介護手当など

問 39 あなたの世帯の昨年（平成30年）の家計の状況について、あてはまるものをお選びください。（○はひとつだけ）

- | | |
|---------------|----------|
| 1. 貯蓄ができています | 3. 赤字である |
| 2. 赤字でも黒字でもない | 4. わからない |

問 40 現在の世帯の貯蓄はどの程度ですか。（○はひとつだけ）

- | | | | |
|-----------|----------------|------------------|--------------|
| 1. 貯蓄はない | 3. 50～100万円未満 | 5. 300～500万円未満 | 7. 1,000万円以上 |
| 2. 50万円未満 | 4. 100～300万円未満 | 6. 500～1,000万円未満 | 8. わからない |

問 41 あなたの世帯において支出の多いものを上位3つまでお聞かせください。（○は3つまで）

- | | | |
|------------------|--------------------|-------------|
| 1. 食費 | 6. 交際費 | 11. 生命保険料等 |
| 2. 住宅費(家賃・ローン含む) | 7. 税金・社会保険料 | 12. 趣味・娯楽費 |
| 3. 光熱・水道費 | 8. 借入金の返済(住宅ローン除く) | 13. 被服・履物費 |
| 4. 育児費・教育費 | 9. 家族への仕送り | 14. 交通・通信費 |
| 5. 医療費 | 10. 車の維持費 | 15. その他 () |

問 42 お子さんの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものはありますか。
(○は3つまで)

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 1. 授業料 | 5. クラブ活動費 |
| 2. 学用品費 | 6. 学校外の教育費(塾代、家庭教師や通信教育にかかる費用) |
| 3. 学校給食費 | 7. その他 () |
| 4. 修学旅行費 | 8. 負担が大きいと感じているものはない |

問 43 およそ過去1年の間に、経済的な理由から次のような経験をされたことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 食費を切り詰めた | 7. クレジットカードの利用が停止になった | 13. 理髪店や美容院に行くのを控えた |
| 2. 服や靴を買い控えた | 8. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞った | 14. 趣味やレジャーの出費を減らした |
| 3. 電気・ガス・水道の料金を滞納した | 9. 家賃や住宅ローンの支払いが滞った | 15. 敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した |
| 4. 医療機関の受診を控えた | 10. 新聞や雑誌を買うのを控えた | 16. 1~15の項目にあてはまるものはない |
| 5. 国民健康保険料や国民年金の支払いが滞った | 11. スマートフォンへの切替・利用を断念した | |
| 6. 金融機関などに借金をした | 12. 冠婚葬祭のつきあいを控えた | |

ご協力ありがとうございました。ここまで書けたら、調査票をお子さんにお渡しください。